



「カモメジテンシャ」を試乗する参加者（中区・関内の横浜市技能文化会館）

## 神奈川県自転車組合、初の組合オリジナル車「カモメジテンシャ」2022年春供給開始へ 外装8段変速トレッキングバイク、組合加盟店だからこそでできる高品質・安全な自転車

神奈川県自転車商協同組合（遠藤繁仁理事長）は、かねてから進めてきた組合オリジナル自転車のブランド名やブランドロゴ、スベック等が3月11日、横浜市中の法人会で開催した第4回理事会（14名出席）で全会一致で最終的に承認された。

同オリジナル車はトレッキングバイクで、モデル名は「K-045」、商品名は「カモメジテンシャ」。モデル名のKは神奈川県の名文字のK、045は横浜市の電話番号外局番とい

う。入荷は2022年春を予定、税込小売価格は5万9800円に設定。クロモリフレーム、タイヤサイズは700×32C、生産委託先は中国・広州のUCC社。

神奈川県組合では、オリジナル車の製作にあたり組合オリジナル自転車プロジェクト会を立ち上げ、石川清爾副理事長が座長になり、プロジェクトリーダーに影山彰青年部長、リーダーに河本泰繁

### 組合オリジナル車品評試乗会開催、アンケート調査も実施

青年副部長がそれぞれ就任、令和元年12月26日に第1回の会議を持ち、組合オリジナル車製作に向けてスタート。

「カモメジテンシャ」のコンセプト。

**Kamome Jitensya**  
By Kanagawa Bicycle Cooperative

「カモメジテンシャ」のブランドロゴ、ネイビーブルー



「カモメジテンシャ」ブラック

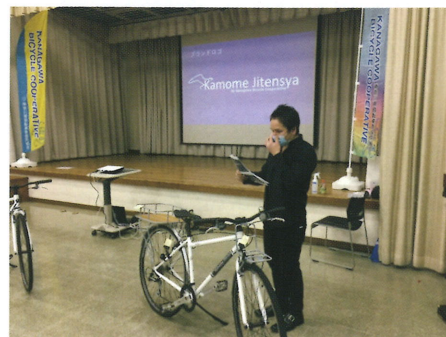


「カモメジテンシャ」クリームホワイト

趣旨は、神奈川県内で自転車店を営む組合加盟店だからこそでできる、高品質で安全な自転車を通して地域の自転車文化を活性化し、よりよいサイクルライフ提案を進め、地元密着の温かみのあるブランド、ブランドプロミスとして安全、長く乗れる、耐久性等を掲げている。

プロジェクト会は回を重ね2021年2月21日には第7回会議を開催、ほぼ仕上がった。この会議の今年1月27日（横浜市技能文化会館）と2月2日（厚木商工会議所）に、この組合オリジナル車を2台仕入れ品評・試乗会を開催した。プロジェクトメンバー、組合員が実際に試乗し、乗り心地、乗り味等を確かめた。2会場

場で35名が参加、試乗の反応を確認するためアンケート調査を実施した。問いの乗り心地については、54%が大変良い、17%が良かったと7割以上が良かったと評



品評・試乗会で「カモメジテンシャ」の説明をする影山プロジェクトリーダー（横浜・関内）

価。また仕入れたいかとの設問には、92%の試乗参加者が仕入れたいと回答した。「まず反応を見たかった。お客さんに買って頂けないといけない。コスト内で良い物ができた」（事務局）。

前ブレーキにモジュレーターを標準装備、ブレーキ操作に慣れないスポーツバイク初心者にも扱いやすく作った。この自転車の特徴のひとつとして、お客さんのニーズによりカスタマイズの提案もできるようにしたこと。例えば、サドルやキャリア等だ。

主なスベックは、フレームはクロモリ4130、フレームサイズは420mm（適正身長155〜165cm）と470mm（同165〜175cm）の2サイズ。前フォークはハイテン。メインコンポはShimano ACERA、外装8段変速、チェーンはKMC28、前ブレーキはテクトロのVブレーキ、車体カラーはブラック、クリームホワイトの2色。